

近位設置型プレート HTS Stellar P

HTS ステラプレートシステム

2020



近位設置型プレート
HTS Stellar P

簡便性を重視した モノアキシャル ロック機構

ドリルガイドとK-wireスリーブを
挿入可能なガイドブロック

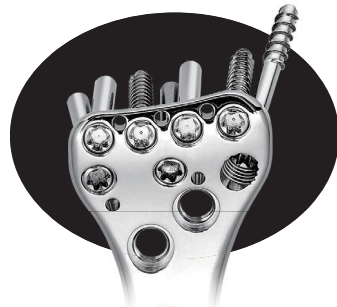


スクリューの
刺入方向ガイドと
軟部組織のレトラクトを
兼ねたガイドブロック

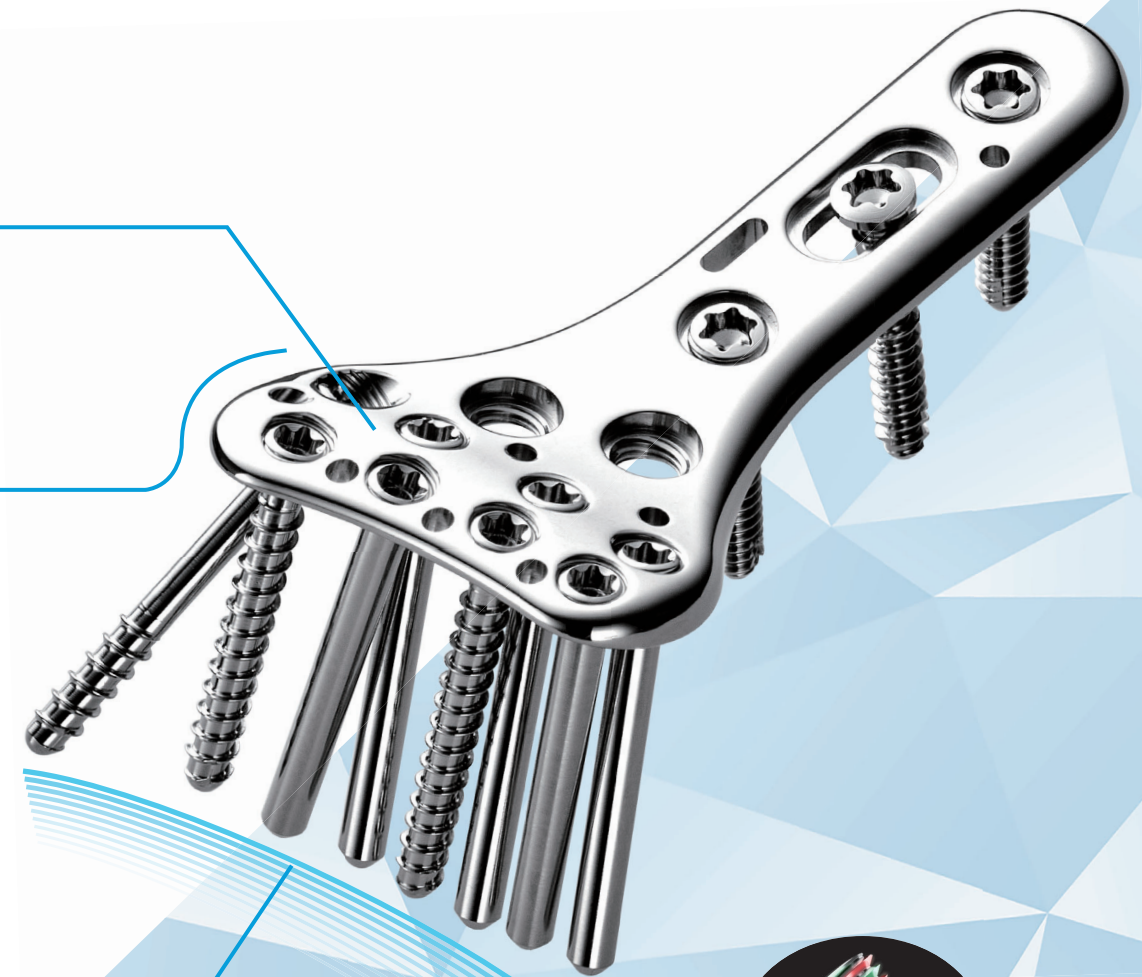


日本人向けの サイズラインナップ

小柄な患者様でも7本のスクリューで
強固な固定を実現します。
(スモールサイズ 遠位幅20mm)



周辺組織へ配慮した ロープロファイルデザイン

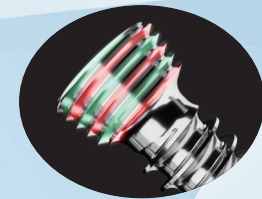


Cross Locking Mechanism による強固な関節面支持

橈骨傾斜に沿うように隙間なく配列された2列のスクリューは
ただ一つとして平行となるものはありません。
関節外骨折では骨片の保持性が向上され、
関節内骨折においては関節面の強固な支持を実現します。



Cross Locking Mechanism



すべてのロックングスクリューに
テーパー2条ねじを採用し操作性を向上

近位設置型/遠位設置型プレートのラインナップにより症例に応じた使い分けが可能

近位設置型プレート
HTS Stellar P



遠位設置型プレート
HTS Stellar D



シリーズ約7万例の実績を基に洗練・進化させた
近位設置型プレートシステム



2004



2011



2017



遠位設置型プレート
HTS Stellar D

Swing Lock Mechanism

固定性と操作性を追求した独自のSwing Lock Mechanism

スクリュー角度を2または3段階の範囲で7度ずつ変更できるシステムです。専用可変式ガイドブロックを使用することでスクリュー同士の干渉を回避しストレスフリーな操作を実現します。

- 遠位から2列目の最尺側のホールは尺側方向へも7°swing可能です。
- 遠位から2列目の最横側のホールは横側方向へも7°swing可能です。



FPL損傷リスクの低減を目指したプレートデザイン

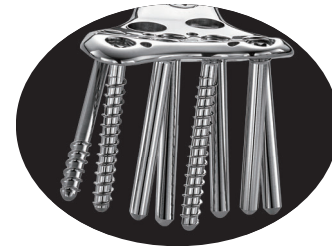
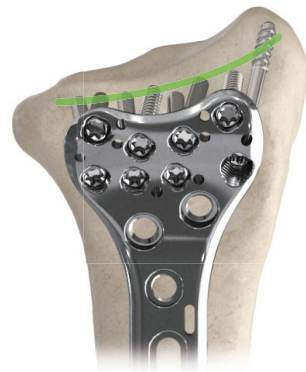
プレート中央を近位方向にラウンドカット、テーパエンド形状にすることでFPL損傷リスクを低減させます。



日本人の骨CTデータに基づいた遠位設置専用デザインです。

Cross Locking Mechanismによる強固な関節面支持

橈骨傾斜に沿うように隙間なく配列された2列のスクリューはただ一つとして平行となるものはありません。関節外骨折では骨片の保持性が向上され、関節内骨折においては関節面の強固な支持を実現します。



すべてのロックングスクリューにテーパ2条ねじを採用し操作性を向上



近位設置型/遠位設置型プレートのラインナップにより症例に応じた使い分けが可能

近位設置型プレート

遠位設置型プレート

HTS Stellar P

HTS Stellar D



独自の固定システムと合併症の低減を追求した遠位設置型プレートシステム